

Sumisei Vitality Action Report

日付 2019年5月12日(日) / 第1部

場所 港区スポーツセンター

あなたの未来を強くする



小椋久美子さんと一緒に記念撮影

小椋久美子さんと 親子で一緒に運動しよう

in
東京南



【上】ラケットの握り方を指導する小椋さん
【下】上手に打てるかな？

スミセイ「Vitality Action」は、大切な人と一緒に運動することで、「もっと健康に、そして幸せになってもらいたい」という想いを込めたプロジェクトです。

5月12日(日)、「スミセイ Vitality Action」親子バドミントン編を開催し、38組78名の方にご参加いただきました。今回は「親子で一緒にカラダを動かそう！」をテーマに、元バドミントン日本代表の小椋久美子さんを講師にお迎えしました。

コートで鬼ごっこをしてアツプをした後、ラケットを使った練習に挑戦。「ラケットは友だちと握手をするように握りましょう」と小椋さん。ラケットでシャトルを拾う練習では、「シャトルの丸い部分を浮かせるように」とコツを伝授してくれました。はじめはラケットに当たらなかった子も、徐々に当たるようになりました。

最後は小椋さんによるエキシビジョンマッチでプレーを披露。ショットの速さに、歓声が上がりました。

小椋さんは「今日をきっかけに、親子でスポーツを続けてください」と笑顔で呼びかけました。

たのせつな人と
カラダ動かそう

スミセイ「Vitality Action」

Sumisei Vitality Action Report

日付 2019年5月12日(日) / 第2部

場所 港区スポーツセンター

あなたの未来を強くする



小椋久美子さんと一緒に記念撮影

小椋久美子さんと 親子で一緒に運動しよう

in
東京南



【上】小椋さんと一緒にシャトルを打つ練習
【下】親子でラリーに挑戦！

スミセイ「Vitality Action」は、大切な人と一緒に運動することで、「もっと健康に、そして幸せになってもらいたい」という想いを込めたプロジェクトです。

5月12日(日)、「スミセイ「Vitality Action」親子バドミントン編を開催し、41組85名の方にご参加いただきました。今回は「親子で一緒にカラダを動かそう！」をテーマに、元バドミントン日本代表の小椋久美子さんを講師にお迎えしました。コートで鬼ごっこをしてアツプをした後、ラケットを使った練習に挑戦。「ラケットは友だちと握手をするように握りましょう」と小椋さん。ラケットでシャトルを拾う練習では、「シャトルの丸

い部分を浮かせるように」とコツを伝授してくれました。シャトルを打つ練習では、はじめはラケットに当たらなかった子も、徐々に当たるようになりました。最後は小椋さんによるエキシビジョンマッチでプレーを披露。シャトルの速さに、歓声が上がりました。小椋さんは「今日をきっかけに、親子でスポーツを続けてください」と笑顔で呼びかけました。

たいせつな人と
カラダ動かそう

スミセイ「Vitality Action」